

1月31日(日)開催第2928回例会
兵庫県山岳連盟自然保護委員会企画自然観察山歩
「楽しく学べる植物観察・

パートⅢ・冬芽の観察」
一王山支部 K・O

少し冷え込みましたが、風も無く好天に恵まれ、集合場所である阪急王子公園駅へ。岳連理事でいらっしゃる吉野会長のご挨拶、続いて自然保護委員長の挨拶と3人の自然保護ガイドさんの紹介等を終え、青谷道に向け出発しました。

青谷道の登山口から早々に冬芽などの観察が始まりました。4班に分かれて、貸して頂いたループで植物を覗き込みます。



冬芽の説明に聞き入る皆さん

「クス」の蔓(つる)を見てビックリ!外見はすべすべして見えていますのに、細かい毛がびっしりは生えていました。これで厳冬に耐えられるのだなと感心しました。



クスの蔓(つる)

他にも名前を聞くのが初めてのものが沢山あり、急ぎメモして行きましたが、後から見たら字がわからなくなっています。プリントが有りましたらうれしいです。「ナワシログミ」「クサギ」「ヤマウグイスカズラ」「フユサンゴ」「ミツデウラボシ」→裏をこすると桜餅の匂いがする・・・皆でやってみると本当だ。楽しんで頭に残って行き益々興味がわいてきました。



ミツデウラボシ

ゆっくり観察して、冬芽は木により枝先の芽の左右は葉が用意され、対生や互生など自然保護委員長さんは、今回から携帯マイクを使っの指導で、声がよく聞こえ良かったと思えました。木の名前、山でよく見るんだけど名前覚えたいです。これからも参加して習得したいと思えました。



参加者全員集合です! (吉野会長撮影)

歩き辛い登山道は、吉野会長が気を付けて見て頂いて無事通過。行者茶屋跡では皆さんと楽しく昼食を取り、コーヒーまで頂きました。後半は、青谷道を下り、落ち葉で木の名前がわかることや、枝先の先端が何かに見えませんかとガイドの方に云われ教えていただいたりして、楽しく観察して時間が経つのが早かったです。青谷の馬頭観音のお寺で無事終了2時に解散となりました。いろいろお世話になりました。

春からの観察山歩楽しみにしています。

天 気 晴れ

担 当 例会・自然保護委員会

兵庫県山岳連盟 自然保護委員会

参加者 44名